

令和6年10月24日 岐宿小学校だより第13号



えがお

五島市立岐宿小学校 校長 増田 祥子

○思いやりのある子
○楽しく学ぶ子
○たくましい子
笑顔あふれる、心身ともに
たくましい子供を育てます!

地域の皆様に感謝!! お世話になりました!

10月も大勢の地域の方に支えられ、教育活動を行うことができました。心から感謝申し上げます。特に、ふるさと学習において、地域の方に関わっていただくことは、教員だけで教えるときよりもはるかに教育効果が大きく、より確かな学びにつながります。以前、総合的な学習の時間に、稲刈りボランティアとして高学年が地域へ出向き、地域の高齢の方の稲刈りを手伝った経験があります。その時、落ち穂拾いをしているお婆さんに「何をしているんですか?」と尋ねた子供。お婆さんは「お米一粒でももったいないから拾ってるんだよ。」と答えました。その日の給食から、お米を一粒も残さなくなりました。学校でも家庭でも「一粒も残さずに食べなさい。」と言われ続けたにもかかわらず、地域の方の姿で子供の姿が変わりました。『三本の矢』の如く、学校と家庭と地域が同じ思いをもって子供に関わると教育効果が大きくなることを実感した瞬間でした。ぜひ、今後も岐宿の宝である子供のために、皆様の御協力をよろしくお願いいたします。



< 5年 水産教室 >

水産業を学習する5年生が、五島市や振興局の皆様の御協力をいただき、水産教室を行いました。五島では200種類ほどの魚がとれることなどを学んだ後、市漁業士会の川上さんを講師に迎え、魚のさばき方を教えていただきました。アジの三枚おろしに挑戦しました。

< 5年 稲刈り >

農業を学ぶ5年生が、川原地区の安永さんの御協力をいただき、稲刈りを行いました。初めは不安気な表情の子供も少しずつ慣れ、稲束を刈り取るザクツという音や感触を楽しみながら、刈っていきました。米所である岐宿の子供に体験させたい活動でもあります。御協力に心から感謝いたします。



岐宿っ子祭りに向けて『ぞろ』学習が始まりました!

岐宿っ子祭りでは、5・6年生は、岐宿の郷土料理である『ぞろ』の麺作りを行います。その第1回目として、ゲストティーチャーである田道さんと柳田さんから『ぞろ』の歴史や作り方を座学で学びました。今回の学習を生かして、第2回目は、ゲストティーチャーから教えてもらいながら、6年生が保護者と一緒に『ぞろ』を作り、試食し、その様子を5年生が取材します。そして、第3回目がいよいよ岐宿っ子祭りの当日。6年生が学んだことを保護者や5年生に教えながら、みんなで『ぞろ』の麺作りを行います。



ふるさと教育の取組「岐宿大好き!フォトコンテスト」

11月29日(金)まで、「岐宿大好き!フォトコンテスト」を開催します。1階廊下に掲示し、投票箱も置いています。「やまうち」「くすはら」「かわら」「きしく」の4地区に分けて1つずつ選んで投票していただきます。

選ばれた作品4枚を入れたカレンダーを作成予定です。美しい景色あり、ほのぼのした作品あり、子供らしい作品あり…。
甲乙つけがたい作品ばかりです。

ぜひ、投票に来ませんか?

